

祝い！ 長寿

いつまでもお元気で

今年、市内の最高齢者は、笹川 満寿みちずさん(土師)の104歳です。9月7日には、市内の最高齢者と今年度100歳になる3人の自宅を市長が訪問し、長寿を祝う記念品を贈りました。  
また、敬老の日を中心に、市内各地で敬老会が実施されました。当日は、地元の人たちが中心となり趣向を凝らしたさまざまなイベントが行われ、お年寄りの皆さんは、楽しいひとときを過ごしました。



市長から100歳達成の記念品を受け取る  
蛭澤 ときさん(石井)

市内の高齢者(65歳以上)は、17,317人で、総人口に占める割合は、21.2%です。(8月末日現在、住民基本台帳人口)

## 祝 笠間市敬老会

●●● 各地の敬老会の様子 ●●●



フラダンスの披露(土師公民館)



オカリナの演奏(下市毛)



バナナのたたき売り(北川根小)

## 市民モデルが誕生 [9/17]

9月17日、笠間稲荷神社で「笠間deお洒落～ふあっしょん抄しやう～」が開催されました(主催:笠間稲荷門前通り商店街協同組合)。この催しは、古い着物を現代風にリフォームした服を紹介するもので、市内の女性などが思い思いの衣装に身を包みモデルを務めました。当日は、多くの着物ファンが集まり、斬新なデザインと色鮮やかな衣装に見入っていました。



華麗な衣装を身にまとったモデルの皆さん



## まちづくり 奨励賞を受賞〔8/5〕

このたび、笠間市まちづくり教室が、長年にわたる活動とその独自性が認められ、NPO法人日本都市計画家協会から「まちづくり奨励賞」を受賞しました。笠間市まちづくり教室は、まちの問題点を市民と行政が共有し、市民の視点からまちづくりを実践する組織として発足し、今年で10年目を迎えました。今回の受賞を機に、さらなる活動の発展を期待します。おめでとうございます。



まちづくり教室のメンバーの皆さん

## 監査委員が特別表彰〔8/30〕

旧笠間市の監査委員を務めた海老澤 義弘さん（笠間）が、全国都市監査委員会から特別表彰を受けました。監査委員は、市の行政サービスが適法か能率よく運営されているかなど幅広い観点から監査を行う重要な役目を担っています。海老澤さんは、監査委員を約12年務め、その功績が認められ今回の受賞となりました。おめでとうございます。



海老澤 義弘さん

# ま ち の 話 題

## 救急フェスタを開催〔9/9〕

救急の日である9月9日、応急手当ての重要性を知ってもらい救命率を向上させることを目的に、笠間ショッピングセンターポレポレシティで、救急フェスタ(主催:笠間消防署)が開催されました。当日は、買い物に訪れた多くの市民が参加し、消防署員から応急手当てなどの指導を受けました。



消防署員から指導を受ける参加者